

瀬戸内海国立公園

# 牛窓

USHIMADO



## 牛窓の浪のしほさる島とよみ

寄さえし君に逢はすかもあらむ

と万葉歌人はうたっている。げに牛窓は古来内海の要衝として栄えた潮真戸(うしおのまど)であり、美窓(うつくしのまど)である。星移り年あらたまり交通機関の変遷とともにその消長はまぬかれなかった。しかし現在牛窓の産業形態はわが国産業の縮図の様相を呈している。商工業では造船、カーボン、発動機の製造、清酒醸造、製材、製袋等。農業では馬鈴薯・南瓜・白菜・煙草等の特産物、水産業では製塩を第一とし、魚族に恵まれ魚獲高も多い。なお両備バス、南備海運による海陸交通の便よく、又オーリーブに象徴される観光の町として世人の着目する地となっている。今や岡山新産業都市指定の圏内に入り更に県南広域都市南東の玄関となり、観光地住宅地として脚光を浴びる日も近い。

牛窓港全景

## 町 政 概 要

面積・人口 27.47K㎡ 11,254人

地形・気象 南東部は瀬戸内海に面し、北西部は丘陵によって西大寺市及び邑久町と接している。中央部より東方に突出する半島と、邑久町玉津地区との間に、日本第一の規模を誇る錦海塩田が存在している。陸地一帯は標高166.9mの阿弥陀山を最高とし複雑な地形を呈し、平坦地に乏しい。街はおおむね海沿いに発達している。海岸線は屈曲多く、景観は変化に富み、町の東端付近及び各島々は瀬戸内海国立公園の一部となっている。

気候は温暖寡雨の内海的気象で年間平均気温16.6°で降霜も少く、雨量は年間1,000mmその中5月～9月に65%の降雨量があるので春秋冬の雨量はきわめて少い。

## 教育文化交通衛生その他

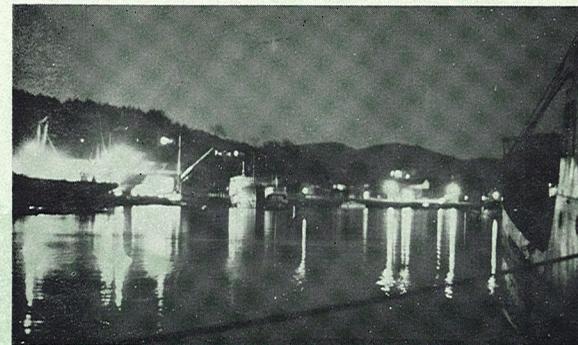
教 育 高校全日制1 定時制1 中学校1 小学校3 分校1 幼稚園3 分園1  
高等技芸学校1 洋裁学園1 中央公民館1 公民館分館3

官 公 署 牛窓警察署、牛窓簡易裁判所、牛窓区検察庁、県信連牛窓出張所、岡山地方法務局牛窓出張所、専売公社牛窓出張所、山陽新聞邑久支局、岡山県長浜家畜衛生保健所、県水産指導普及員駐在所 県馬鈴薯試験場牛窓分場

金融機関 中国銀行牛窓支店、三和相互銀行牛窓支店、信用金庫、農協金融部  
衛生施設 町立牛窓病院 150ベッドの他各科諸施設完備

交通機関 陸上は両備バス、海上は南備海運があり、海陸交通各方面へのネットは整っている。

観光旅館 川源、一福ほか。



(牛窓港夜景)



(牛窓町役場全景と高祖鶴雄町長)



オリーブ園入口より黒島を望む

# 観

# 光

## ⇩ 沖釣り



## ⇩ 海 辺

長きなぎさ、変化ある浦々えんえん  
20kmにも及ぶ。  
春のうしお秋の潮が、満ち干するところ、千鳥が鳴き、沖の小島にカモメ飛び  
かい、その情趣えもいえず。

## ⇩ いそ釣り

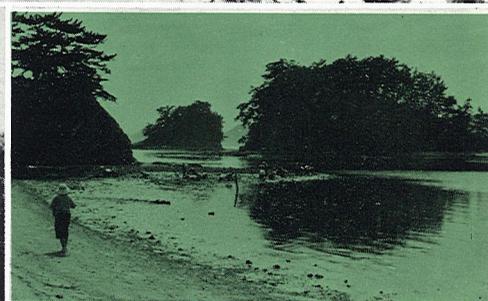
### ⇩ 海水浴場宿井浜

町の東端にあつて県下で最も早く  
開けた海水浴場、はるかに家島諸  
島を望み、白砂遠浅絶好の浜、海水  
浴場としての設備が整っている。



## ⇩ 矢寄ヶ浜

源平屋島合戦に矢が流れ寄つた  
ことからこの名がでた。町の西  
南端にあり、小豆島を眼前にな  
がめる、波静かな長いなぎさの  
快適な海水浴場。



## ⇩ 潮 干 狩

黒島と離れ小島のあたり風光絶佳、島の影を投  
げるところ潮干狩もまた楽しい。

## ⇩ 本 蓮 寺

経王山本蓮寺（法華宗）内海を一望におさめる  
高台にそそり立つ名山で、境内には両祖廟、三  
重塔その他重要な建物がある。



左上 練 供 養  
右上 唐 子 踊 り  
右下 太 刀 踊 り

**練 供 養** 古来西高野と称せられた霊地千手山弘法寺に伝承されている練供養は、県指定の重要民俗資料で毎年5月5日に厳修される。美作の誕生寺、大和の当麻寺の練供養と共に有名である。

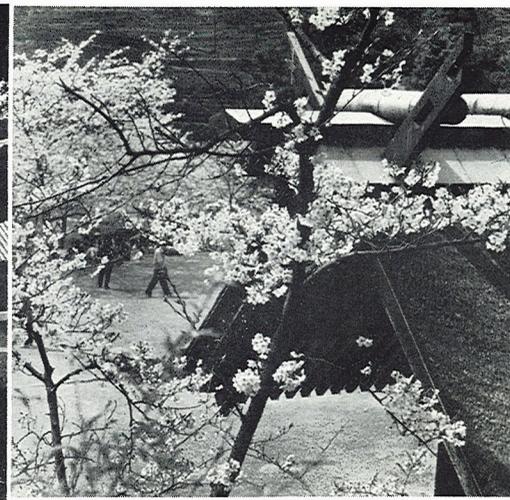
**唐 子 踊** 神功皇后にゆかりのある踊りで、県の無形文化財に指定されている。毎年10月24日紺浦の氏神疫神社境内、その他三ヶ所で奉納される。

**太 刀 踊** 唐子踊と同様県指定の無形文化財で、神功皇后になむ踊りである。毎年10月24日綾浦御霊社前で奉納される。

**本 蓮 寺 本 堂** 明応元年(1492)の創建で、国の重要文化財に指定されている。昭和32年から2ヶ年の歳月をかけて解体修理された。本堂は簡素のうちに優雅な趣があ



(本蓮寺本堂)



(招魂社)



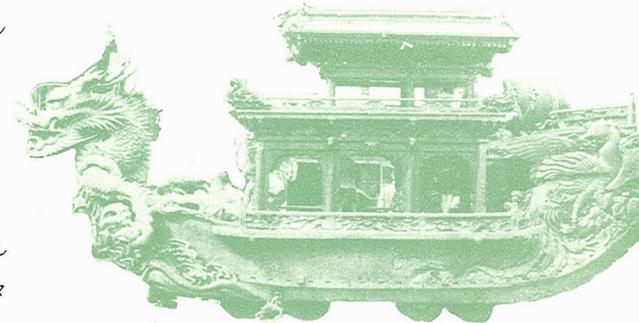
(千手山弘法寺)

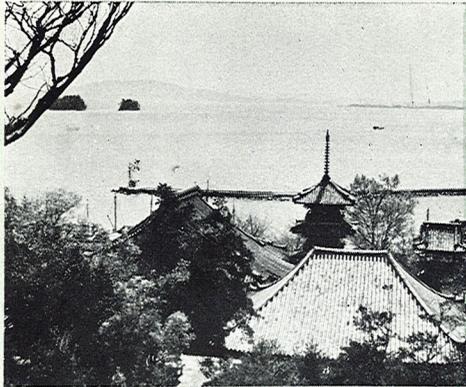
り、内陣の柱、天女を描いた来迎壁、須弥壇等は特に美しく飾られている。本堂と同じく国の重要文化財に指定されている番神堂の三祠も有名である。客殿の床板は長さ4.55m、幅1.36m厚さ15cmの玉目のうるわしいケヤキの一枚板で全国でも珍らしい。かつては朝鮮の使節もたびたびこの寺に宿泊した。丘を背景に造られた庭は雅致に富み格式高いものを感じる。

**招 魂 社** 225柱の英霊を合祀している、町内での桜の名所である。裏山には山桃、カシなど樹木の種類が多く瀬戸内に有数の自然林を形成している。

**千手山弘法寺** 天智天皇の勅願寺で、寺運最も隆昌だった当時は、坊の数も数十に及んだ。今は三院を残すのみであるが、古くから伝わる国、県、町指定の重要文化財の数々は、かつての面影をとどめている。

⇒ **だんじり** 秋の祭礼に引き出されるだんじりはケヤキづくりの豪華なものである。見物客は近郷近在はもとより遠隔の地からも集まった。





## 伝説と夢の牛窓

本蓮寺を眼下にみおろす丘にたつて  
夕日に沈まんとする果てしなきかなたを望む。

摸ことして定かに判じ難き阿讃の山なみ、薄ねずみ色にいろどられ浮上する屋島、小豆島、豊島、アカネ色の海に点在する大島小島、指顧のうちに犬島、黒島、前島岬、一文字波止、出船入り船、長く続く美しき牛窓の家並、まさに一幅の絵である。

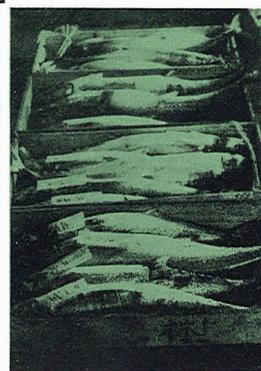
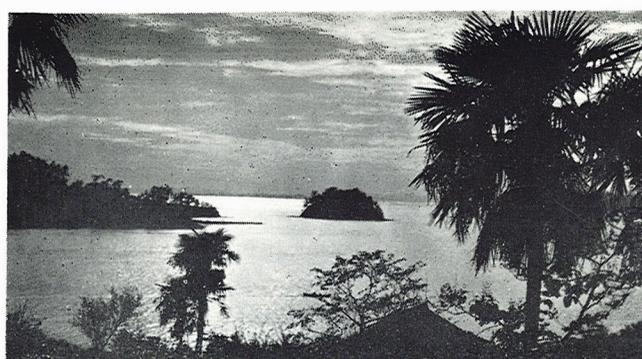
唐琴の瀬戸より東は播磨灘、西は水島灘へといにしえからの船路の大街道は遠く続く。伝説と夢をのせた、潮路である。

この美しい海も今から約8,000年前早期縄文時代には淡水の川や沼がありシジミ貝も生息していたと、黄島、黒島の貝塚は教える。

先人はいち早くここに住みついて歴史の一頁を開いた。瀬戸内のあけぼのは牛窓からといわれる理由もここにある。港の周辺に残る前方後円墳や円墳の数々はわが祖先のこの国づくりの苦しみと喜びのあとを深くとどめ、静かに物語っているのだ。時の流れと共に潮はすべてを秘めて今日もたくましく流れている。



# 水産・農産



農産物の主なものは畑作物であり、馬鈴薯、南瓜、白菜等を主産として年3350万貫を上回り、総額2億5000万円に達している。なかでも馬鈴薯は種子用として全国的にその名を知られている。年産は1億6000万円。



## □春の釣り

ススキ (えさ……ひらむし, えび)  
メバル (赤・黒・がく) (えさ……えび)  
アコウ・ギザミ・キス (えさ……えび・みみず)  
潮干狩

## □夏の釣り

チヌ・メバル・アコウ・ハネ・アナゴ・ウナギ・シクチ  
大ダコ (えさ……くもがに・まむし・いわむし)  
ごかい

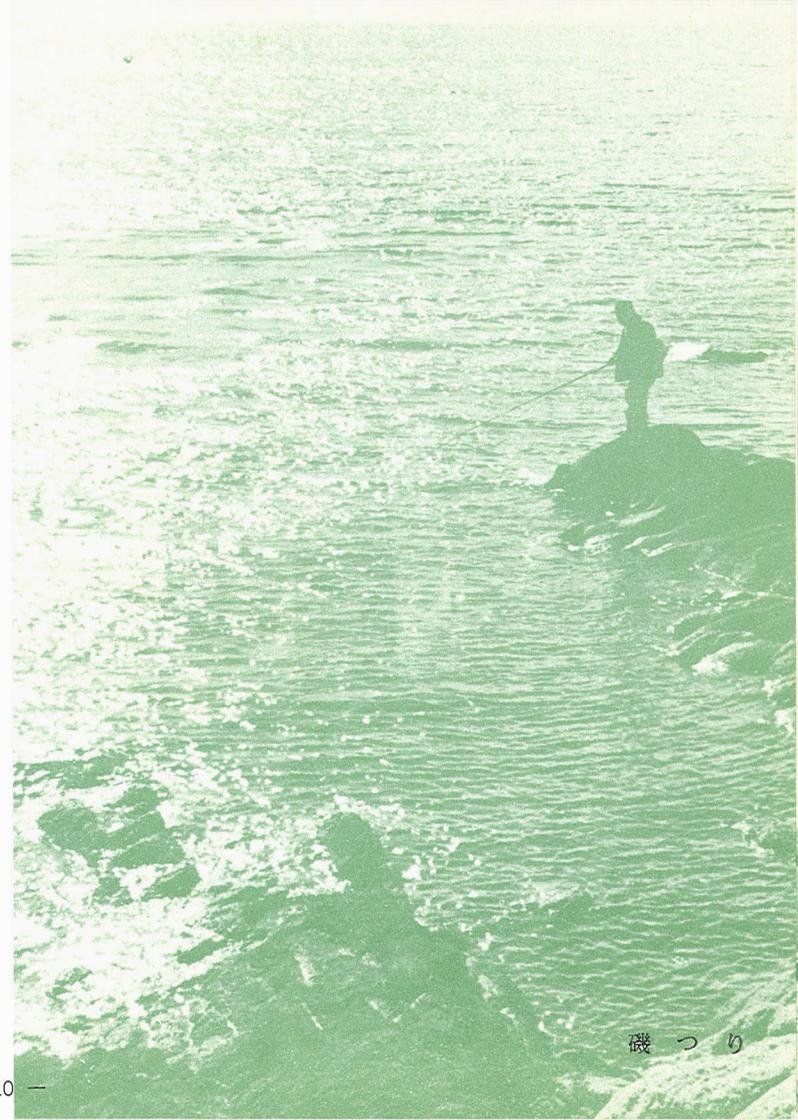
## □秋の釣り

チヌ・メバル・アコウ・キス・ハネ・ギザミ・グ  
チ・コチ・タイゴ・カワハギ・タナゴ・コロダイ・シャ  
ミセンウオ・フグ・バリ・カレイ・ホソ・イイダコ

## □冬の釣り

チヌ・アブラメ・ウキノメバル

▲釣 船 一隻 3人乗 ¥ 2,500 4人乗 ¥ 3,000



磯つり



⇐ **造船** 本町は古来造船で有名である。記録によると聖武天皇天平14年命をうけて600石以上の兵船を造ったとある。鎖国の時代にも、北前（北海道）通いの船として相当大型のものが造られていた。造船所の数は大小合わせて20箇所にあつた。そのうち牛窓造船、岡造船等は規模が大きい。最近では鉄船の需要が多く、岡造船、塩田造船では鉄船の建造を開始している。

⇐ **協和カーボン工場** 協和カーボン株式会社岡山工場は昭和4年創立、大阪に本社をおき、金沢、尼崎、近江、仙台に工場をもつが、岡山工場がその主体をなしている。

工員353名

優秀な電極（第一次焼成品）を製造している。

年産13,200トン 製品を大阪工場、金沢工場に送って仕上げている。生産額、品質共全国で有数の工場である。

⇒ **オリーブ園** 牛窓オリーブ園は、わが国最大の規模をもち、牛窓湾にのぞむおよそ10haの地所を占めている。

当園は昭和15年開始され同17年には開墾地最初の植付けがされ、以後18年、19年、20年と山地を開墾してつきつぎと増植され以来、800本のオリーブ樹は順調に成育してきた。現在は樹冠5m樹高も4m余に達しており、1本について平均60個もの実を枝いっぱいみのにらせるほどに成長した樹が文字通り林立している。

園の創設者は服部和一郎氏である。

開園以来10数年間、瀬戸内海沿岸各地に栽培が行なわれるようになった。

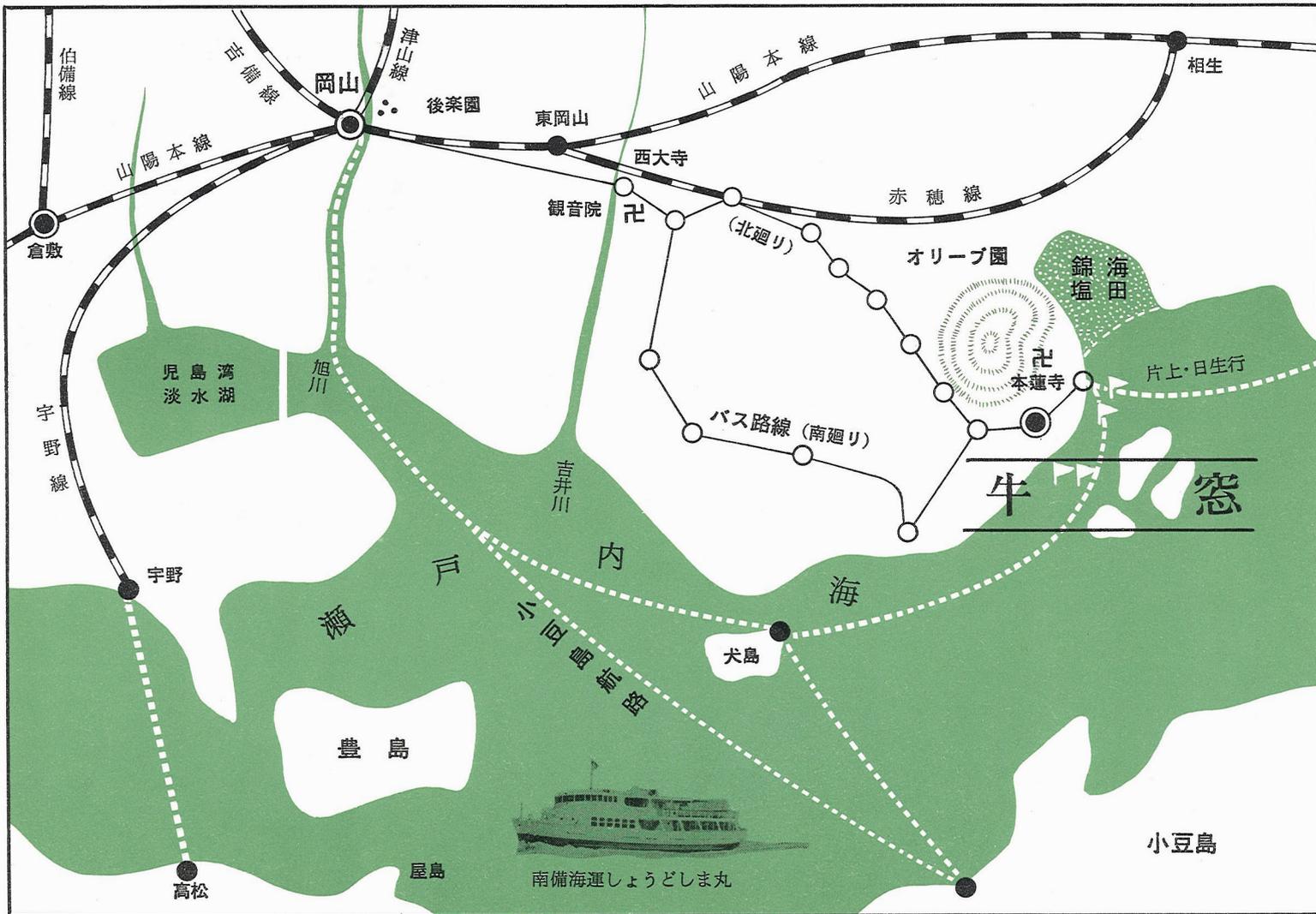
**オリーブ化粧品・オリーブ食品**を製造している。

⇐ **錦海塩田** 面積500haに及ぶわが国第一の集約塩田。167基の枝条架はちょうど都会のビルのように見える。湾口をしめきる1800mの堤防工事はサンド・ドレーン工法によっている。すべてオートメーションによる製塩法がとられていて年間約93,000トンの上質塩が生産されている。（現在の設備でも年産120,000トンの生産能力がある。苦汁の年産40,000K 錦海化学工業でブロームを造っている。



オリーブ園





## ◆ 南備海運株式会社

本社を牛窓町に置き、岡山市京橋から小豆島高松並びに県東部の日生、片上に至る沿岸各港の定期航路を經營している。

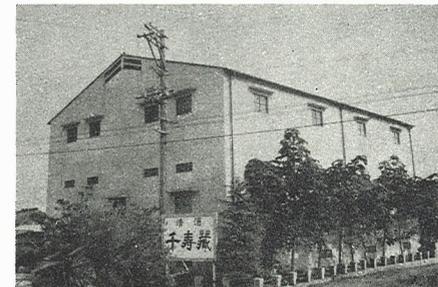
同社の經營にかかる航路は国立公園瀬戸内海の最も選りすぐった水域を航行し快適な船旅で旅情を慰めている。又牛窓町周辺の島々から錦海塩田方面を遊覧する人々に小型貸切船を準備している。

なお牛窓を接続港として両備バスとの連絡運輸で西大寺・邑久地区からの旅客の利便のためにバスと汽船と接続させて、日生・片上・岡山・高松への通過あるいは小豆島一周遊覧(小豆島観光バスによる)を日帰りで楽しめるようになっている。

## ◆ 近代的 酒造工場 高祖酒造千寿蔵

牛窓の清酒醸造の歴史は古く、岡山のうま酒として常顧客も少なくない。これは有効成分を適度に含んだ良質の水に加え、日本一の品質を誇る岡山県産米から優良酒が得られるのである。

醸造高は約3,000石、銘酒「千寿」高祖酒造、「有春」服部酒造の二醸造元がある。



冷房設備を備えたわが国有数の三季醸造蔵。

製造能力 2000石

オリーブの花咲く頃

一、しろがねいろの 葉にそよぐ  
風もやさしく うちづける  
あゝ夢よばよ オリーブの  
花の咲く頃 たすね来て  
君と語れば 岡山の  
瀬戸の内海 なつかしや

二、香りのなかに 初恋の  
おもかげ匂う やるせなき  
あゝさゝやくよ オリーブの  
歌のしらべは 胸ふかく  
君の俤せ のせてくる  
青い潮路の 空の果て

三、花よりさきに 青春の  
よろこび誘い わけ給う  
あゝ常春よ オリーブの  
国はここよと 微笑みし  
君はゆかしく 美しく  
愛の女神か わすられぬ

作詞 吉川 静夫  
作曲 高田 信一

観光パンフレット製作協賛者芳名

(協賛者名)	(代表者・電話番号)	(営業種別)
植 木 組	植木 松男 (牛窓局) 4648	土 木 建 設 業
牛窓漁業協同組合	組合長代理 豊田源太郎 (〃) 65.165	魚貝類集荷販売
牛窓信用金庫	理事長 萩野 義平 (〃) 42.268	金 融
牛窓造船所	社長 服部 海門 (〃) 114.	木造船の建造及修理
牛窓農業協同組合	組合長 小竹 静男 (〃) 205.206.	農産物の集荷販売
岡造船鉄工所	社長 岡 義太郎 (〃) 45.124.130	鉄鋼木船の建造修理
邑久建設株式会社	社長 小林 徳太 (〃) 134.	土 木 建 設
鹿忍農業協同組合	組合長 尾上 速 (〃) 428.465.	農産物の集荷、販売
株式会社元浜組	社長 元浜 貫一 (〃) 83.335.	土 木 建 設
川 源 旅 館	(〃) 小栗 秀 120	旅館、料理仕出
キサキ工作所	社長 木崎利喜松 (〃) 140.141.	船用エンジンの製作
錦海塩業株式会社	社長 田畑 久宣 (尻海) 31.	製 塩
錦海製袋株式会社	社長 田畑 久宣 (牛窓) 23.	紙袋、ビニール袋の製造
協和カーボン株式会社	工場長 福田 宗正 (〃) 147	電 極 製 造
岡山工場	社長 高祖 鶴雄 (〃) 2.	清酒醸造、販売
高祖酒造株式会社	所長 三浦 昌 (〃) 173.	金 融
三和相互銀行牛窓出張所	支店長 友光 真作 (〃) 21.82.	〃
中国銀行牛窓支店	組合長 野口佐喜太 (〃) 517.	農産物の集荷販売

(五十音順)	(営業種別)
南備海運株式会社	社長 山本 茂 (牛窓) 115.157
日本オリーブ株式会社	社長 服部 恒雄 (〃) 16.151.169
日本オリーブ園株式会社	服部和一郎
服部興業株式会社	支店長 服部 完二 (〃) 1.
服部醤油株式会社	社長 服部 六衛 (〃) 40
服部酒造株式会社	社長 服部 海門 (〃) 47.106
両備バス株式会社	社長 松田 基 (〃) 49

貨客の輸送  
化粧品、製造、販売  
食品・製造、販売  
石油の販売  
醤油の醸造、販売  
清酒の醸造、販売  
車輦による旅客の送

◀釣魚案内▶

春夏……メバル・黒メバル・ギザミ 秋……チヌ・メバル・グチ  
漁業協同組合 TEL (牛窓) 65番  
両備バス指定釣舟斡旋所 寿し勝TEL(牛窓)52番 料金3人乗 ¥2,500

【旅館案内】 (旅館名)	(TEL)	(客室数)	(収容人員)
川源旅館	120	10	50名
一福旅館	34	6	25
とらや旅館	186	5	20

【交通】

- (バス便) ○岡山より(天満屋バスターミナル・両備バス牛窓行)  
始発6時30分 終発午後9時45分  
(この間10~15分間隔に運行)  
所要時間 1時間10分 急行55分  
○牛窓より  
始発6時10分 終発午後9時10分  
(この間10分~30分間隔運行)  
○赤穂線経由  
邑久町よりバス 牛窓行 30分~1時間毎運行・  
所要時間25分  
牛窓よりバス 尾張経由岡山行 同上  
(船便) ○岡山(京橋より南備海運)  
(牛窓行 1日2便) 所要時間2時間  
○日生より 牛窓行 1日2便 同上

岡山の観光は・・・

**両備バス**

本社・岡山市下石井110  
TEL ③ 2191



昭和38年11月1日発行  
編集兼発行  
岡山県牛窓町役場  
TEL (牛窓) 27・105・220・337

